

令和2年10月22日

大型公共施設建設調査特別委員会

都市整備部公園課  
市民部スポーツ振興課

## 遠州灘海浜公園（篠原地区）野球場にかかわる最近の動きについて

1. 遠州灘海浜公園（篠原地区）基本計画の策定 …… 資料1

## Ⅲ 重点事業の実施状況

## Ⅲ－５６ 遠州灘海浜公園（篠原地区）基本計画の策定

（都市局公園緑地課）

## 1 経緯

県では、平成30年度補正予算により遠州灘海浜公園（篠原地区）基本計画の策定作業を進めており、令和2年2月県議会において、県民の皆様やスポーツ団体等から伺った御意見を参考に策定した、3つのコンセプトに基づく公園の配置計画、規模・構造の異なる4タイプの野球場計画の比較検討プラン原案及びそれらの比較項目などを提示した。

しかし、令和2年6月議会以降は、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、『多額の財政負担が見込まれる施設整備計画について整備内容やスケジュールの総点検を行い、秋を目途に施設整備の方向性を示す』という全庁的な方針に基づき、整備内容やスケジュールの総点検を行ってきた。

## 2 総点検結果

## (1) 野球場

区分	現時点における取組方針	見直しの方向性 (案)	考え方
計画等	基本構想 (H28.5)	取組方針どおり	公園整備の必要性に変化なし
	基本計画策定業務 (H31.3～) ・比較検討プラン原案 (R2.2)	比較検討プラン原案を見直し、県民等の意見聴取を行う	新型コロナの影響により、施設整備の在り方や県民意識が変化
	県民意見の聴取 (R1.7～10) 県議会 (各定例会)		
必要性	西部地区に県営野球場なし	取組方針どおり	基本構想策定時から状況に変化なし
機能	プロ及びアマチュア野球に幅広く対応した野球場	アフターコロナに対応した「次世代型野球場」への見直し	野球の観戦方法等の変化に対応した機能・規模・整備運営手法を再検討
規模	野球場の収容人数 2.2万人(草薙球場並)又は 1.3万人(愛鷹球場並)		
整備運営手法	今後検討		
財源	国庫・県債を活用	国庫・県債に加え、民間資金の活用も検討	官民連携による自治体負担なしの事例あり
スケジュール	基本計画策定 (令和2年度内)	基本計画策定を令和3年度以降へ延期	社会全体のアフターコロナ対応に時間が必要

## (2) 公園全体

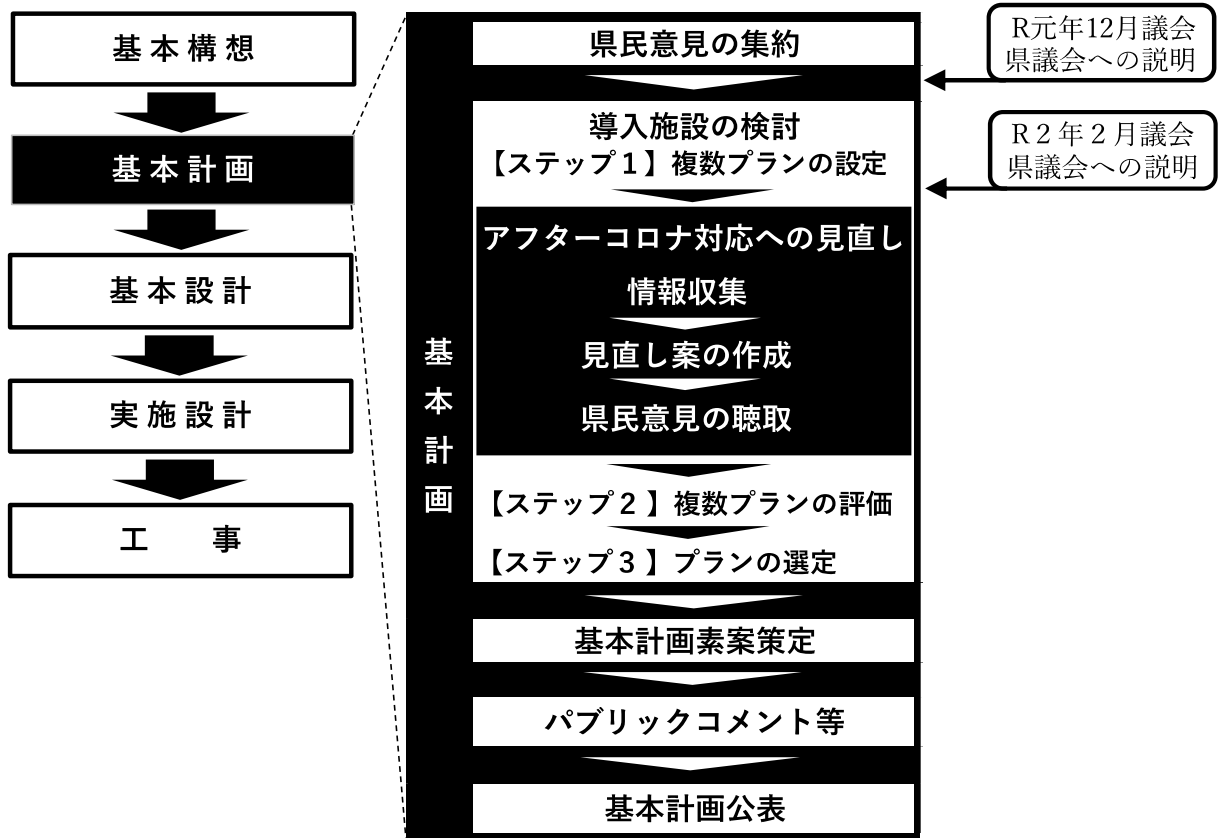
進め方	整備手順未定	野球場の先行整備を基本とする段階的な公園整備を検討	地元要望への対応
-----	--------	---------------------------	----------

### 3 見直しの方向性（案）

- ・ アフターコロナに対応した施設とするため、「公園の配置計画に関する比較検討プラン原案」を見直す
- ・ 見直し案を作成した時点で、県民意見等を再聴取する
- ・ 野球場の先行整備を基本として、段階的に公園整備を行う

### 4 今後の進め方

見直しの方向性を踏まえ、アフターコロナに対応した基本計画を策定していく。このため、当面は見直しに必要な情報収集を行う。



#### 【参考】

#### <予算概要>

(単位：千円)

区分	内容	H30	R1	R2	備考
公園基本計画	・ 公園基本計画策定 ・ 地質調査	0	8,000	72,000	期間： H30～R2